



修了生の声

Voice



救急看護認定看護師

救急看護認定看護師教育課程
2016 年度研修生

認定看護師教育課程での苦楽を乗り越えた先には、同じ志を持つ仲間が存在が大きな強みとなっています。特に看護についての情報共有は非常に有効です。SNS があるため、他施設の看護ケアの状況を聞いたり、認定の活動を共有したり、時に励ましあったりと交流が続いています。

研修修了後、小学校教諭を対象とした学童向けのエピペン使用法等応急処置の講習があり、その地域で活動する同期に声をかけ一緒に指導しました。活動するなかで、同期の多人数指導のやり方など、まだ自分の引き出しにない知識や指導法についても共有でき、幅の広がりを得られる経験になりました。

組織の垣根を超えた繋がりは他にはないものです。認定課程での学びだけではなく、このような関係性を得られることは、今後の看護師人生に大きなメリットになります。是非目指して頂きたいと思います。



学童向けエピペン使用法等応急処置の講習



卒業後 認定看護師教育課程 同期生と

